

久斗山地区公民館だより



令和2年

9月号

24日発行

久斗山地区公民館

ご挨拶

今年は9月になっても猛暑が続き、残暑が厳しかったですが、ようやく彼岸前になって涼しい秋風が吹くようになりました。気候も過ごし易くなり、お米や農作物の収穫時期になり、味覚の秋としていい季節になりました。今年はコロナウィルスの影響で、残念ながら多くのイベントが中止になったり縮小されて、ちょっと寂しい秋ですが、それでも上手に感染予防をして楽しむことができます。さあ、秋を満喫しましょう。

【秋の夜長「夜の鳴く虫の観察会」を開催】

朝晩が涼しくなって、すっかり秋めいてきました。夜になると虫の鳴き声がうるさい。そんな13日(日)の夜、9月度の公民館行事「久斗山自然教室 夜の鳴く虫観察会」が開催され、8名(子ども4、大人3)の参加がありました。小雨が降っていましたが、虫の解説を聞いたあと、長靴と雨具を着用して夜の観察会に出発しました。草叢でマツムシが、桜の枝先でアオマツムシが鳴いており、石垣の間ではエンマコオロギやツツレサセコオロギの音が聞こえます。さっそくコオロギやクビキリギスを捕まえて雌雄の違いなどを



まずは鳴く虫についてレクチャー



生憎の小雨、雨具着用で観察に出発

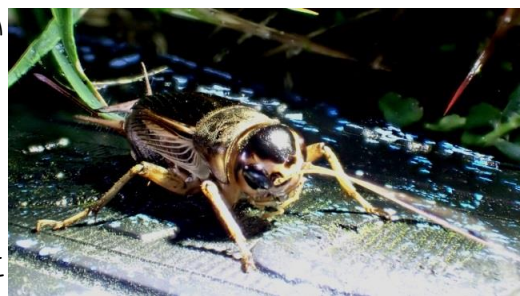


手元の虫に注目

観察しました。公民館を出発して、学校橋を渡り、県道を上に向かって歩きました。雨に濡れた道路にはサワガニやアマガエルが居て、虫よりしばしカニの方に注目。片方のハサミが大きいオスや腹に子ガニを抱いたメスを発見しました。ササキリのオスは、メスに接近すると長い触覚を振り回します。カマキリは夜になると目が黒い。そんな興味深い昆虫の生態を観察しながら向田のあたりまで歩いて、ふと長靴を見ると茶色の細長い紐状のものがくっついていました。よく見ると尺取虫みたいに曲がったり伸びたりして這い上がってきました。ヤマビルでした。よく見ると、地面にもあちこちにて、長靴からズボンにも登ってきてます。これはヤバいということで、すぐに引き返しました。幸い、血を吸われた人はいなかったけど、楽しい気分が急に意気消沈してしまいました。



長靴を這い上ってきたヤマビル



エンマコオロギのメス



クビキリギス

【まさに深山幽谷！秋の霧ヶ滝渓谷をご紹介します】

岸田川の源流にある支流の1つ、三倉谷はその最深部に落差約70mの霧ヶ滝があるので霧ヶ滝渓谷と呼ばれています。その入口には広い駐車場が先月完成しました。霧ヶ滝までは入口から約2.4kmあります。初めは岸田川発電所の水路の上を歩き、沢沿いの登山道を進むと、深い滝壺のある魚止めの滝があります。さらに沢にかかった細い橋を渡ったり、大岩を乗り越えたりして半分ほど行くと、沢から離れた山越えの道になります。急な斜面を登って下ると、岩や巨石の間を流れ落ちる幾つもの滝が織りなす渓谷美となり、まさに深山幽谷の趣を味わうことができます。トチの巨木林を過ぎて、登りを越えると目の前に霧ヶ滝が出現します。これからの季節、紅葉と相まって迫力ある美しい滝が楽しめます。



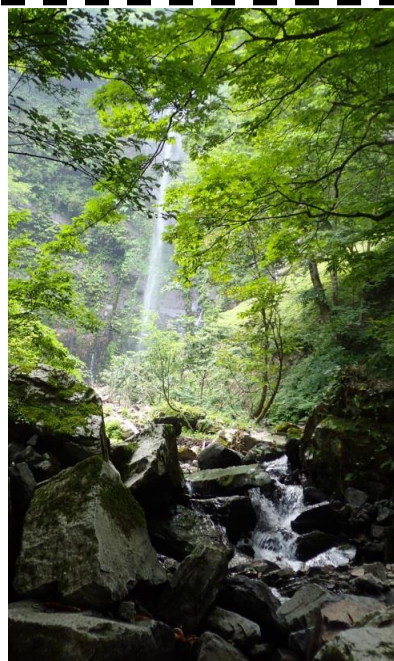
駐車場の看板



入口に新しく東屋も完成



魚止めの滝



木間越に霧ヶ滝を望む

【コロナで学校の運動会縮小】

今年は短い夏休みでした。それも終わり、最初の行事
今月は、町内の学校の運動会が毎週末のように開催さ
れました。ここでも残念ながらコロナの影響で、午前中
だけに短縮したり、来賓はご遠慮、観客数の制限など、
感染対策が取られて、少し寂しい開催となりました。
浜坂東小学校では、9日に予行演習、12日が本番でした。
当日は途中でわか雨が降って、プログラムの変更も
ありましたが、みんな元気に演技を行うことができました。
コロナなんかには負けないで、ガンバレー！



みんな元気に頑張りました

【残暑厳しい中、台風接近で稲刈り早まる】

8月は記録的な猛暑で雨も降りませんでした。ようやく
今月に恵みの雨かと思いきや、台風9号・10号が続けて
発生し、日本に接近し
ました。幸いにも被害
はなかったけど、慌て
て稲刈りを強いられま
した。急なわか雨に
見舞われるなど不安定
な天気でしたが、9月
前半には稲刈りが終わりました。農家のみなさんお疲れさま。



急な雨で一時的に稲木干し

【村の特産品、栃の実 今年も豊作？】

久斗山特産のトチの実拾いの解禁日、“栃の山の口”が13日
でした。午前6時に解禁となり、いっ
せいに山に入りますが、今年は行く
人が無かったそうです。近年、
落ちた実をシカが食べるので
拾えないそうです。今年のトチの実
は豊作のようですが、シカに横取りされ残念です。



栃の実

○令和2年 10月の行事

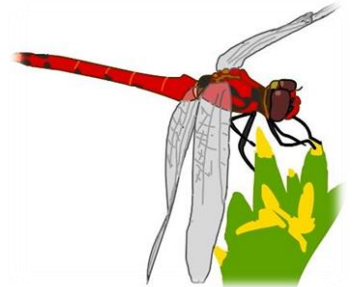
1日(木) 村祭り

1日(木) 「霧ヶ滝トレッキング」(9:00～15:00) 上山高原エコミュージアム

久斗山・境地区合同運動会、ふれあい交流会 (今年は中止です)

18日(日) 子供自然教室 芋ほり体験(9:00～11:00.久斗山公民館)

28日(水) 荒神祭り



令和2年度 第16回新温泉町文化祭

展示作品を募集します！

募集期間:9月10日(木)～10月16日(金)

○出品作品:絵画・書道・趣味の作品など

絵画(油絵、水彩、墨絵、絵手紙など)

手工芸(編み物、押絵、ちぎり絵、刺繍など)

詩歌、書道、写真、陶芸、盆栽、菊花など

・作品搬入 10月31日(土)13:00～17:00

・展示作業 10月31日(土)13:00～18:00

・作品搬出 11月3日(火)15:00～17:00

日程と会場

○日程:11月1日(日)～3日(火、祝日)

(開催時間 9:00～19:00)

○会場:浜坂多目的集会施設

○問合せ:0796-82-4339

浜坂公民館(新温泉町文化祭実行委員会)



ハキダメギクの花

今月の野草 ハキダメギク

耕した畑に、高さ十五センチほ
どの草が一斉に生えてきました。
柔らかな葉で、茎の先に小さ
な花が咲き、黄色の葯とその周
に申し訳程度の白い花びらがつ
いています。
名前を調べると、「掃溜菊」。植
物学者がゴミ捨て場(掃溜め)で
見つけたから、こんな名前がつ
きました。アメリカ原産の帰化植物。
あまり印象が良くありません。畑
の雑草として、早々に引抜きまし
た。

かってに昔話 桃太郎岩の鬼 (第三話)

作、いつこう

「うらめしや...五百年もの歳月、
岩の中に閉じ込めおって、ああ、
恨めしや...」
怨念が籠ったその声を聞いた
剛太はゾッとしました。そして、
慌ててその場から離れようとし
て、大岩の下にひかかっていた西
瓜大の玉石を蹴飛ばしてしまっ
たのです。

ぐらり、ごろっ...ごろごろ...
剛太に蹴飛ばされた玉石は大
岩から外れ、その拍子に大岩は転
がりはじめました。そして五つの
段々田んぼの一番上から下まで
転がり落ちて、最後にこせの石垣
に、ガツンと大きな音を立てて
ぶつかって止まりました。

そして、ぱっかりとまっぶたつ
割れたのです。その時、大岩から
朱に染まった煙が吹き出て、恐ろ
しい形相をした赤鬼が姿を現し
ました。

「おのれ、おのれ人間どもめ。熱
湯をを浴びせた上に長年大岩に
封印した非道の仕打ち、いずれ自
分の身に降りかかる禍となる
ことを思い知れ！」
赤鬼はそう捨てぜりふを言い
残すと、赤い煙となつて空に消え
ていきました。

剛太は慌てて村に帰ると、村人
を集めて、この事を話しました。
しかし、どうするすべもなく、そ
の年の夏は、それから猛暑と日照
りになり、さらに赤痢が大流行し
て多くの村人が亡くなりました。
それから五百年おきに疫病
が大流行するようになりました。
その後、割れた大岩を祀り、疫病
退散を願うのですが赤鬼の怒り
は今だ静まらず、今年はどうもそ
の年に当たっているようです。

(おわり)